

プラスチックごみを減らして海の環境を守ろう！

今、海のプラスチックごみが大きな環境問題になっています。

海のプラスチックごみには、海に直接捨てられたものだけでなく、まちや河川敷などにポイ捨てされたごみが、雨や風によって海に運ばれたものもあります。

八幡市には海はありませんが、海のプラスチックごみを減らすために、私たち一人ひとりが当事者意識をもって、環境にやさしい取り組みを実践していきましょう。



問合せ先：八幡市建設産業部環境政策課
電話：075-983-2795 FAX：075-983-1123

私たちができる環境にやさしい取り組み

プラスチックの「3R」を実践しよう！

プラスチックごみを減らすために、私たちが日常の中で取り組めるものとして、「Reduce(リデュース)」「Reuse(リユース)」「Recycle(リサイクル)」の3Rがあります。

マイボトルやマイバッグを持ち歩くことや、洗剤の容器を捨てずに繰り返し使用すること、また、プラスチックごみを分別して再生利用することは、日常の中でできる3Rの取り組みのひとつです。



まちの美化活動に参加しよう！

外にいる時に出了たごみをポイ捨て・不法投棄せず、家に持ち帰ってしっかり分別処分することや、地域の自治会や町内会などがしているまちの美化活動に参加することも、海のプラスチックごみを減らすことにつながります。

八幡市では、市民参加型の美化活動である『「まちかどのごみ」ゼロの日』や、下で紹介している『「美しいまちづくりまかせて！」事業』など、まちの美化活動に取り組んでいますので、ぜひご参加ください。



八幡市の取り組み

八幡市では、まちなかや川などでのポイ捨て・不法投棄をなくせるよう意識啓発等をおこなっているほか、企業や市民が道路や公園などの公共の場所等の里親となって愛情をもってまちの美化活動をおこない、八幡市がその活動を支援する「美しいまちづくりまかせて！」事業をおこなっています。

この取り組みは、海のプラスチックごみを減らすことにつながる、環境にやさしい取り組みとなっています。

<活動の様子>

